A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **176**　開催日 **2019/01/12**

会場： **大分県立総合体育館**

観客数:1320	開始時刻:15:00	終了時刻:17:10	試合時間:2:10	主審:山本和良	副審:小野将人

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　小林　尚登

通算　：　**2** 勝 **13** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**4**

パナソニックパンサーズ

監督　：　川村　慎二
コーチ　：　古田　博幸

通算　：　**13** 勝 **2** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**39**

1	**40**	第1セット【0:48】	**42**	**3**
	19	第2セット【0:24】	**25**	
	25	第3セット【0:25】	**20**	
	21	第4セット【0:24】	**25**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ　【】内はセット時間　ﾎﾟｲﾝﾄ
0　()内は交代選手　**3**

<監督コメント>

第１セットが勝負の分かれ道だったと思います。
現在首位のパナソニックに対して粘り強い戦いはできましたが、あと一歩が足りなかったと思います。
本日はホームゲームでの大声援、大変ありがとうございました。
明日もチーム一丸となって頑張っていきたいと思います。

第1セット

40	ｴｽﾍﾟﾎ	ﾔｶﾝ	深津(陳)	山内	**42**
	藤田	高山(濱本)	久原	福澤(ｸﾋﾞｱｸ)	
	藤岡(林)	勝(辻口)	小宮	大竹	

リベロ: 松尾　リベロ: 永野、伊賀

第2セット

19	ｴｽﾍﾟﾎ	ﾔｶﾝ(濱本)	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	**25**
	藤田(石橋)	高山	小宮	山内	
	藤岡	勝(辻口)	大竹	久原	

リベロ: 松尾　リベロ: 永野、伊賀

第3セット

25	ｴｽﾍﾟﾎ	ﾔｶﾝ	深津(陳)	山内	**20**
	林(濱本)	高山	ｸﾋﾞｱｸ	久原	
	藤岡(藤田)	勝(辻口)	小宮	大竹	

リベロ: 松尾、辻口(智)　リベロ: 永野、伊賀

第4セット

21	ｴｽﾍﾟﾎ	ﾔｶﾝ	ｸﾋﾞｱｸ	深津(陳)	**25**
	林(濱本)	高山	白澤	山内	
	藤岡(藤田)	勝(辻口)	大竹	久原	

リベロ: 松尾、辻口(智)　リベロ: 永野、伊賀

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

苦しい試合でしたが、取りきれたことは良かったです。
自チームのミスが多く、反省点が多い試合でした。
切り替えるところは切り替え、明日に向けしっかり準備していきます。
本日もたくさんのご声援ありがとうございました。また明日もよろしくお願いします。

<要約レポート>

連勝を伸ばしたいパナソニックパンサーズとホームゲームで白星を掴みたい大分三好ヴァイセアドラーの対戦。
第１セット、序盤に大分三好はエスペホ、藤田のブロックでリードする。パナソニックは深津のブロックで流れを掴んで追いかけ、デュースとなる。その後は大分三好はヤカンに、パナソニックは福澤にボールを集めお互い譲らずにデュースは続き、**42**−**40**の大接戦をパナソニックが制した。
第２セット、中盤まで大分三好はエスペホ、パナソニックは久原を中心に攻撃を展開して接戦となる。パナソニックは山内のブロック、久原のサービスエースを含む６連続得点で引き離しリードする。大分三好は濱本、高山のブロックで追いかけるがパナソニックがこのセットも連取した。
第３セット、大分三好は高山のサービスエースで流れを掴み、エスペホにボールを集めてリードしていく。パナソニックは大竹、久原にボールを集め得点を重ねたが、大分三好はヤカン、エスペホの活躍でこのセットを取り返した。
第４セット、パナソニックはクビアクにボールを集め得点を重ねる。大分三好はセッター藤岡が多彩な攻撃を仕掛け追いかけたが、パナソニックが逃げ切り、連勝を伸ばした。

作成者 ： 松元和弥

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。